



The Y's MEN's CLUB of もりおか



<VOL192.2023.12>

もりおかクラブ事務所：〒020-0021 盛岡市中央通3-7-18 ラ・パルク中央 1階 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

今月の聖句 ルカによる福音書、6章44節



「善い人は良いものを入れた心の倉から良いものを出し、悪い人は悪いものを入れた倉から悪いものを出す。心からあふれ出ることを語るのである。」

「主題」

国際会長	ウルリック・ラウリドセン
アジア太平洋地域会長	利根川 恵子
東日本区理事	山田 公平(宇都宮)
北東部長	大久保知宏(宇都宮)
もりおか クラブ会長	三田 庸平

「より良いコミュニケーション」
「変革のための光となろう」
「変化をたのしもう！」
「クラブのミッションを育てよう」
「いまだ、駆け上がろう」
副題 「コロナ時代からの脱却」

会長	三田 庸平
副会長	山口 貴伸
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	東森 聡(たもり)
メネット	井上 優子

令和2024年1月新年例会
日時、場所 決まり次第連絡いたします。

会長巻頭挨拶



三田会長

12月に入り、一段と寒さが増してまいりました。盛岡にも雪が降り積もって溶けての繰り返しが始まりました。

もりおかワイズメンズクラブの例会はクリスマス例会として行われました。ユースリーダーとの交流もあり楽しい例会となりました。

た、クリスマス例会では、アジア太平洋地域大会の報告会とゲーム大会が行われました。アジア太平洋地域大会の報告は参加したユースリーダーのりんりんが報告してくれました。写真のスライドや動画を用いて、わかりやすく説明してくれました。多国籍の方々と交流して、文化を学び、成長できたとの事。嬉しいお言葉です。プレゼント争奪ゲーム大会では、ユースリーダーの考えたゲームで盛り上がりました。グループ対抗のゲームで、ユースリーダーとの交流をすごく楽しくできたので、嬉しかったです。

2023年はもりおかワイズメンズクラブがすごく賑やかな例会が多く、楽しく活動できたと思っております。東日本区大会やアジア太平洋地域大会にも参加。と多くの交流の場に参加できたと思

っております。また、ファンド活動の幅も大きくできたと考えています。2023年はみなさんに支えられた年だと思っております。ありがとうございました。どうぞ、2024年もよろしくお願い致します。

12月クリスマス例会のご報告

2023年12月9日(土)、アイーナにて開催。参加者、三田、大関、長岡、濱塚、井上、井上優子、山口、加藤、高橋、シンティア、魚住(敬称略)以上11名。

ゲスト、シンティウィメンのお友達で、ブラジル人ヴィニさんのサンタさん、高橋創さん(ピン)、長澤実花さん(りんりん)、菅原幸之さん(はなこ)、野崎はなさん(はなまる)、田村寛子さん(ロベ)、菊池茉莉(ジャスミン)、岩淵航太郎(イワンコフ)、合計19名で開催いたしました。

卓話は、「第30回アジア太平洋地域大会香港2023」に参加した長澤実花さん(りんりん)からお話をいただきました。

そして今日はクリスマス例会です、プレゼントを持ち寄り選ぶ権利をかけて、クイズ大会を行いました。大いに盛り上がったクイズの回答はトンチンカンな解答も飛び出し、大爆笑や、瞬殺の解答など、やはり、リーダーの頭がやわらかいのでよく回転するよ

うです。大関さんは答えを聞いても、意味が理解できないようで大苦戦。でも大関さんのグループは2位でプレゼントを選びました。本日初めて例会に参加してくれた田村寛子さん(ロペ)、菊池茉莉(ジャスミン)さんをご紹介します。



ロペ



ジャスミン

ロペさんは岩手大学1年
本名 田村寛子さん。

ジャスミンさんは県立大学1年
本名 菊池茉莉さん。

よろしくお願いたします。

リンリンのアジア大会の報告では、5日間の行動日程、香港の街並みで感じたこと、香港YMCAを訪ねたこと、YMCAが国際組織だという事を現実で感じました。大会本番での英語のスピーチ

など、どの体験も新鮮で素晴らしかったお話を頂きました。でも一番楽しかったのは、香港ディズニーランドでしょうか、本番の緊張が解けて、思いっきりディズニーを堪能したとお話を頂きました。初めての海外旅行、飛行機の搭乗も初めてだと聞きました、もちろん国際大会への出席も初めて、初体験づくしの5日間のような感じでした。

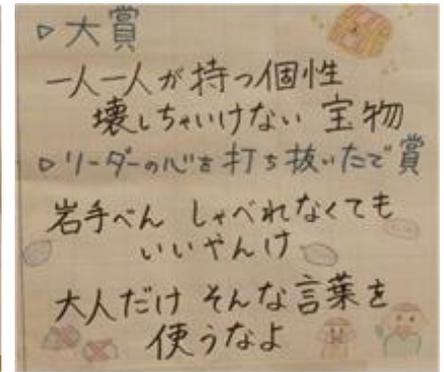
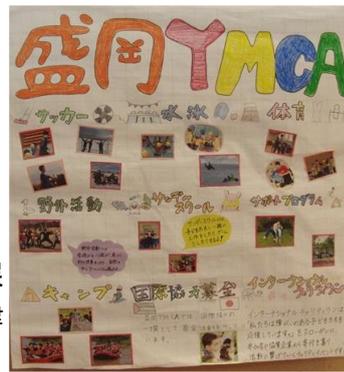


クリスマス例会集合写真、なんか最近の写真とていい

盛岡YMCA子供の人権プロジェクト、ポスター展示



盛岡YMCA、子供の人権プロジェクトは今年の人権週間(12月4日~10日)に合わせて、クロステラスで開催された人権擁護展示会に3枚のポスターを展示しました。畠山メン(南部富士法律事務所)の指導のもと活動しているプロジェクトは現在子供の人権カルタを製作中です。進捗状況をお知らせするとともに真剣に取り組んでいることを広くアピールしました。



昨年夏、時代遅れのロックンロールバンドが結成され1曲だけ発表しました。メンバーは桑田佳祐、佐野元春、世良公則、Char、野口五郎 日本の音楽会屈指のギタリストです。一人一人がそれぞれの活動で多くのヒット曲をもっています。この楽曲の中で心を打つ歌詞があります。子供の人権を考えるとこのことを思い出し子供を守らなくては、と思います。



「子供の命を全力で、大人が守ること。」

それが自由という名の誇りさ

反戦歌の要素もあり、ウクライナ戦争が始まった夏に発表されました。最近のイスラエルとパレスチナ戦争で多くの子供たちも亡くなっています。大人は戦争をしてはいけないのです。お互いにそっちが悪いといひます。当事者が一番悪い。

濱塚メン主催、「ギター練習会」活動中

濱塚メンが立ち上げたギター練習会はリーダーを中心に多くの参加者がいます。長岡も先月から参加しました。濱塚メンはなかなかの腕前です。練習会ですからもちろん初心者もいます。いろいろな楽曲を毎回濱塚メンが準備して、メンバーに配ってくれます。特に最近の曲は知らないものが多く、曲を何回も聞いて覚えて、ギターの演奏にはいります。長岡は30年のブランクがあり、両手が思う通りに動きません。初心者に混ざってちょうどいいくらいです。左手の弦抑えが悪くて、ひどい和音になったり、右手はストロークがリズムに乗れません。楽譜を見ながら演奏しますが、目を切った後、元に戻れません。結果演奏から脱落です、

こんなメンバーですが、1月の例会でワイズの皆様に演奏発表をしようとしています。あいみょんの「マリーゴールド」、ディズニーの「小さな世界」です。さて、どうなりますか。ひやかしながらお聞きください。



今晚の練習終了、おやつのお菓子が嬉しいです

「ズリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

12月の出席率	10/15	67 %	ゲスト 8名	ビジター 0名	メネット 1名	
メーキャップ	0名			12月切手	120g	累計 180g
12月のにこにこ	0円	累計	0円	焼きそば	0円	累計 0円
12月 石鮎	0円	累計	0円	りんご	0円	累計 0円
12月 献金	0円			ファンド合計	円	

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

12月のハッピーバースディ 全国の12生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます。

2023年振り返り

1月: Y's x SDGs Youth Action2022

子供の人権プロジェクト活動報告

私たちに学びの機会を与えて下さった関係者の皆様、岩手弁護士会子供の権利委員会の畠山先生に心より感謝申し上げます。このプロジェクトは、リーダーと子供達が実際に関わりながら楽しく人権について学んで行くのが狙いです。**子供の人権に対して大人の意識が低いのが現状です。**

盛岡YMCAの様々なウェルネス事業において私達も多くの子供達と接触してきていたわけですが、「子供の人権」という考え方がまったくありませんでした。今回の人権プロジェクトで、子供達を取り巻く環境、学生たちの生活に対する見方がかわりました。

2月:トルコ、シリア巨大地震救済チャリティコンサート
国際協力募金開催

2月26日、大通りネパール料理レストラン「ナマステ」で開催
シンティアさんと盛岡在住外国人フレンドと、荒屋さんのフォーク
コンサートで地震災害で苦しむ現地の方々へ届けと熱のこもった募金活動でした。

3月: 第3回盛岡YMCA大会開催

3月21日、アイーナで開催。全国YMCA総主事会議会長、塩澤達俊さんを講師に迎え、「ケアでつなぐ新しいYMCA像」と題する基調講演をいただきました。塩澤さんの講演から新しいYMCA像を語り合うというなんと充実した1日を過ごしました。

「心身が良い状態、ウェルビーイング」という概念を学習しました。心身の機能が不全で無いか、病気でないか。「医学的ウェルビーイング。」 その瞬間の気分の良し悪し、快適、不快、主観的なもの。「快樂的ウェルビーイング」 人間が心身の潜在的能力を発揮し、意義を感じ、周囲の人の関係の中で、生き生きと活動している状態を指し指す包括的な定義。「持続的ウェルビーイング」

4月: 岩手大学落語研究会、例会で発表

盛岡YMCAのリーダー「じんべい」が、岩手大学落語研究会、いわゆる「落研」に所属していて、日頃鍛えている笑いを発表する機会が無い。という話を濱塚メンが聞きつけて、ワイズの例会で発表してみても、という話になりました。二つ返事で「行きます、発表させてください。」という事になり、今夜の例会は漫才と落語の楽しい例会になりました。たまり醤油の落語と、落語は、笑話亭二浪さんです。(わらわせていじろう)ネーミングがいいですね。どちらも、笑いとお軽快な話で心が軽くなりました。

5月: 公開講演会「子供にとってのスポーツとは」

池上 正さん 市原アカデミー理事長

海外では、まず遊びます、どんどん遊ばせませす、その後チームを分けて試合を行い、ルールを教えます。最後にこれがスポーツなのだよと教えます。日本ではスポーツはこうあるべきだと、教えます。子供の頃、ドッチボールをしたでしょう、教えられなくても楽しく遊びましたよね、これはうまくいった日本の事例です。基礎が無くして、スポーツは出来ない、これは違います。遊びから入って、チームがどうしたら相手を攻略して勝てるかなど考え次の段階へ進みます。上手い下手は二の次プレイする事で成長します。日本はすべての子供たちに同じく精神論を叩き込みます。それでは、スポーツが嫌いになってしまいます。基本スポーツは楽しいものでなければなりません。

6月: 水田メン、福井メンの入会式



水田メン



福井メン

本日の例会は、大久保北東部長をお招きして、水田メン、福井メンの入会式を行いました。二人同時の入会に感慨深いものがありました。もりおかクラブ全員大歓迎いたします。

7月: 「ミケ」さん。新入会員2カ月連続です。

本日の例会は、高橋千鶴子さんの入会式を行いました。盛岡YMCAのスタッフで、通称「ミケ」さん。由来はマニアックですが、「動物のお医者さん」という漫画で、「ちび」というハスキー犬が



子犬の頃、母親役で登場していたのが三毛猫の「ミケ」です。その後は何十倍の大きさのちびを従えて物語の中で君臨していました。このミケが大好きで、現在の「ミケ」さんとなっています。

8月： ファンド富士宮焼きそばが CS 活動になった日 南青山アパート夏祭りに参加！

8月26日、東日本大震災で内陸避難をしている被災者の南青山アパートで夏祭りが開催されました。主催は南アパート会。岩手大学三陸委員会、青山コミュニティ番屋などです。もりおかクラブの山口メンがまごころサポートに所属していて、「ぜひ、もりおかクラブの富士宮焼きそばを出店してほしい」と、いう事で焼きそば部隊が出動いたしました。3回の事前会議を経て、周辺住民からの騒音苦情を事前に防止する対策として、お祭り開始前に焼きそばを配布するという事で、もりおかワイズから30食提供しました。これは具体的な「CS事業」になったと思っております。



長岡&ファイン、心が打ち解けてベストペアになりました。

9月： 対面の北東部会再開。IN 福島 北東部会 開催

9月2日(土)、新ワイズメンズクラブ発足を目指す、福島市で対面では3年ぶりになる北東部会が開催されました。会場は「こらっせふくしま」。本当に北東部の仲間と再会するのは久々で、コロナが明けたなー、という実感が湧きました。参加したのは三田会長、濱塚メン、長岡メン、井上優子メネット、リーダーから、だんご、ピン、コッシーの6名。



集まったリーダーたちの集合写真「グワシ」ポーズ

部会に参集した各地のリーダー達この子らの元気がくたびれ始めたワイズのおじさんやおばさんに元気をくれます。ありがとうねえ～

編集後記

編集が終わってみれば、「人権」がキーワードのブリテンになっていました。時代遅れのロックンロールバンドの「子供の命を全力で大人が守ること、それが自由と言う名の誇りさ」の一説は昨年から気になっていました。今回ブリテンに書いて、私の誇りになりました。

12月の記事ネタが少ない月の割に、4ページのブリテンが完成しました。今月はなかなかの出来上りでしょう。

10月：

大豊作、栗、くり、クリ～



ゴリナ&うたちちゃん シロクマ
りんりん イソギン

100年栗とその子供の栗たちは例年以上の大粒と落果の数が記憶に無いくらい大豊作でした。栗拾いで腰は痛くなるし、足も悲鳴を上げ始めました。

例年栗拾いをしてくれる濱塚さんはバケツ3杯をお持ち帰り。今年初めて来てくれたYMCA 御一行は、たらいいっぱいのお栗をお持ち帰り。栗拾いの省力化のご協力いただきました。

11月： オーガニック栗石青年部収穫祭

11月23日、オーガニック栗石青年部が収穫祭を行いました。夏の日照りが続き枝豆は茎だけが成長し、花が枯れ、さやが出来ず豆は全くない状況。収穫した枝から脱穀作業を行いました。一枝にさやは1本から2本、中に入っている豆はせいぜい1個、さやはあるけど中身はなしと言う、散々な状態でした。加藤さんのお気持ちを考えると心が痛みました。

それでも、今日は収穫祭。集まった青年部の子たちは元気に脱穀作業を行い、焼き芋大会を行いました。焼き上がるまでの間、焼きマシュマロや、焼きそばを作って食べました。わいわいがやがや、畑で火を起こして、お菓子や、料理を作って食べる。「この子達はとても貴重な体験をしているだろうな。」そんなことを考えていました。



どお、焼けたと思う。まだまだよ



焼きマシュマロをもって、至福の時

12月 子供の人権を考える

今年は、ジャニーズの性加害問題が発覚。子供時代に性被害を受けた子が、その後の人生に暗い影を落としていることがわかりました。単に性欲を満足するために子供を使っていたのです。心が痛みます、張り裂けそうです。せめてYMCAに集う子供たちは健全に過ごせますように。

さて、来年はやきそばを売ってファインドや、リーダーの活動費を稼ぐぞ～。まずは、岩手大学と盛岡大学の2年生をスカウトして富士宮焼きそばの焼き方と理解を伝授しなければなりません。手順さえ覚えれば、だれが焼いてもおい美味しく仕上がります。今年の県立大学の実績を考えれば3校の学際で運営できれば合計で30万円の活動費を積み上げられます。いろんな行事に参加できる旅費や滞在費もまかなえるようなリーダー会になるでしょう。頑張ろうぜ～